^{令和8年度用} 改訂新版 理科の新研究

栃木県高校入試情報

令和7年度栃木県入試の全体傾向

傾向に変化あり!

●入試問題の構成と特色

○令和7年度入試から小問集合がなくなり、物理·化学·生物·地学の各領域から2問ずつの出題形式に。

●出題傾向について

○問題量が多く, ほぼ全ての範囲から幅広く出題されているので, 全学年内容のていねいな学習が必要である。中には, 科学的思考力や表現力を求められる問題も出題された。

★栃木県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ!

■ 実験・観察から考察する問題の出題

・実験・観察結果から答えを推測する問題が多く出題されている。 重要な実験・観察をおさえておこう。



- ●各単元の解説ページ「実験(観察)」で、操作の方法や結果などのポイントをわかりやすくまとめています。
- 「入試実戦講座 総合問題」(p. 192~203)では,全学年内容で思考力を問う問題を精選して出題しています。

■ 表現力を問う出題

・短文記述問題が比較的多く,作図 やグラフ化の問題も毎年出題されて いる。記述や作図問題の練習を数多 くしておくことが必要である。



- ●B問題では記述問題・作図問題が充実!解説・解答集では、解答のポイントと誤答例・別解例を掲載しています。
- ●「入試実戦講座4・5 作図問題」 (p. 184~185)「7・8 文章記述問題」 (p. 188~191)で、記述・作図の基本の確認と、問題練習がしっかり行えます。

★新研究で出題した栃木県の入試問題(令和7年度)

◆p.123 大問1「酸とアルカリ」 ◆p.201 大問3「入試予想問題」

令和7年度栃木県入試では, 記述問題が出題されました。 よく出る記述問題をおさえておきましょう。

★栃木県入試出題内容別·形式別傾向分析(過去4年間)

植物のなかま 動物のなかま 動物のなかま 物質の区別, 気体の性質 水溶液の性質 物質の状態変化 光の性質 音の性質/力のはたらき 火山と地震 地層と過去のようす 物質の化学変化〜酸化・還元, 化学変化と熱〜 化学変化と物質の質量 生物と細胞/光合成と呼吸 根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ 消化と吸収 呼吸・血液の循環・排出のしくみ 病化と吸収 「呼吸・血液の循環・排出のしくみ 気象観測と空気中の水蒸気 天気の変化 電流の性質 電流の性質 電流のはたらき 水溶液とイオン、電池とイオン 酸・アルカリとイオン 生物の成長とふえ方 カと運動 イサットの表に影響 自然界のつり合い 科学技術と人間/自然と人間 大問数 ・小問数 ・小問数 ・小問数 ・小問数 ・小問数 ・小問数 ・小問数 ・小			単元名/項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
動物のなかま 本				<u> </u>		110-172	117 + 12
1年内容			11 N 1				
1				_		_	
世		年内		A		_	
大の性質 一				<u> </u>			
田園内容別の傾向 音の性質/力のはたらき				_			
大山と地震 本		谷		_		A	
地層と過去のようす 本				A		 	
出題 内容別のの傾向	出題		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	A			
世			1 1 1	_			
田題							
生物と細胞/光合成と呼吸 セ物と細胞/光合成と呼吸 根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ 消化と吸収 呼吸・血液の循環・排出のしくみ 気象観測と空気中の水蒸気 天気の変化 電流の性質 電流のはたらき 水溶液とイオン、電池とイオン 酸・アルカリとイオン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
できてきている では						A	
年 内容 消化と吸収	内	2		•			
別の傾向	容	玍			<u> </u>		
領向		内					_
下気の変化				A			
電流の性質 電流のはたらき 水溶液とイオン、電池とイオン 酸・アルカリとイオン 生物の成長とふえ方 カと運動 中 いろいろなエネルギー いろいろなエネルギー 天体の動きと地球の自転・公転 太陽系と惑星 自然界のつり合い 科学技術と人間/自然と人間 カー におりない。 大問数 のはたらき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						A	
電流のはたらき	回		F 11.11 - 1 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -	A		A	
水溶液とイオン、電池とイオン ● ▲ ● ● ● ● ● ● ● ●				•			
酸・アルカリとイオン ● ▲ ● 生物の成長とふえ方 ● ● 力と運動 ● ● 仕事とエネルギー ● ● 下体の動きと地球の自転・公転 ● ● 太陽系と惑星 ● ▲ 自然界のつり合い ▲ ● 科学技術と人間/自然と人間 ● ● 大問数 9 9 9 小問数 36 36 36 47 記号解答 15 14 17 24 短文記述 4 6 4 3 計算問題 4 6 4 3			= " -		A	•	
生物の成長とふえ方 カと運動 仕事とエネルギー いろいろなエネルギー 下体の動きと地球の自転・公転 太陽系と惑星 自然界のつり合い 科学技術と人間/自然と人間 カト間数 ののは、		年内	水溶液とイオン、電池とイオン	A		•	
カと運動			酸・アルカリとイオン				
年 内容 仕事とエネルギー			生物の成長とふえ方		•		•
内容 いろいろなエネルギー ▲ ● 天体の動きと地球の自転・公転 ● ▲ 太陽系と惑星 ● ▲ 自然界のつり合い ▲ ● 科学技術と人間/自然と人間 9 9 9 大問数 9 9 9 小問数 36 36 36 47 記号解答 15 14 17 24 短文記述 4 6 4 3 計算問題 4 6 4 3			力と運動	•		•	
容 天体の動きと地球の自転・公転 ● ▲			仕事とエネルギー		•		
大体の動きと地球の自転・公転			いろいろなエネルギー	A		A	•
自然界のつり合い ▲ ● 科学技術と人間/自然と人間 ▲ 大問数 9 9 9 8 小問数 36 36 36 47 記号解答 15 14 17 24 短文記述 4 6 4 3 計算問題 4 6 4 3			天体の動きと地球の自転・公転	•			•
科学技術と人間/自然と人間 ● 大問数 9 9 9 小問数 36 36 36 47 記号解答 15 14 17 24 短文記述 4 6 4 3 計算問題 4 6 4 3			太陽系と惑星		•	A	
大問数 9 9 9 8 小問数 36 36 36 47 記号解答 15 14 17 24 短文記述 4 6 4 3 計算問題 4 6 4 3			自然界のつり合い	A		•	
出題形式 小問数 36 36 36 47 の式傾別 記号解答 15 14 17 24 短文記述 4 6 4 3 計算問題 4 6 4 3			科学技術と人間/自然と人間			A	
出題形式傾別向 36 36 36 47 15 14 17 24 6 4 3 4 6 4 3 15 14 17 24 10 4 6 4 3 10 7 7 7 1 2 1 2			大問数	9	9	9	8
超形の式傾別向 15 14 17 24 短文記述 4 6 4 3 は別・グラフ・モデル 1 2 1 2		出	小問数	36	36	36	47
の式 傾別 向 短文記述 4 6 4 3 計算問題 の*グラフ、モデル 1 2 1 2		越	記号解答	15	14	17	24
傾別 向 計算問題 4 6 4 3 ロ 図・グラフ ・モデル 1 2 1 2	の	形士		4	6	4	3
向 / パーク ・ イラフ・モデル	傾	刊					
	向加		図・グラフ, モデル	1	2		2

●…大問の主テーマとして出題された単元。

▲…大問に1~2問程度出題された単元。